

平成28年度の 地域密着型金融の取組み状況

目次

- 1. 地域密着型金融の取組みの概況について……………1
- 2. 具体的な取組み内容について……………1
 - (1)顧客企業に対する
コンサルティング機能の発揮…………… 1
 - (2)地域の面的再生への積極的な参画……………8
 - (3)地域や利用者に対する積極的な情報発信……………9

1. 地域密着型金融の取組みの概況について

平成28年度は、企業収益は足踏みをしつつも高水準で推移し、雇用・所得環境の改善を背景として穏やかな回復を続けておりますが、地域経済の担い手である中小企業等は、一部に弱さが見られました。

こうした状況の中、当金庫は地元 roots に根ざした金融機関として、お客様との長年にわたって築いてきたより良い関係に基づいて、平成28年度も資金供給者としての役割にとどまらず、金融円滑化や経営改善支援に営業店と本部が一体となってお客様のニーズに応じた取組みを推し進めました。

2. 具体的な取組み内容について

(1) 顧客企業に対するコンサルティング機能の発揮

1-1 ライフステージ等に応じた取引先企業への支援

● 創業・新事業開拓を目指す企業への支援

創業・第二創業に対する融資支援

コンサルティング機能の発揮による平成28年度の創業・第2創業支援への取組実績は、17件202百万円となりました。

認定経営革新等支援機関としての創業・新事業支援

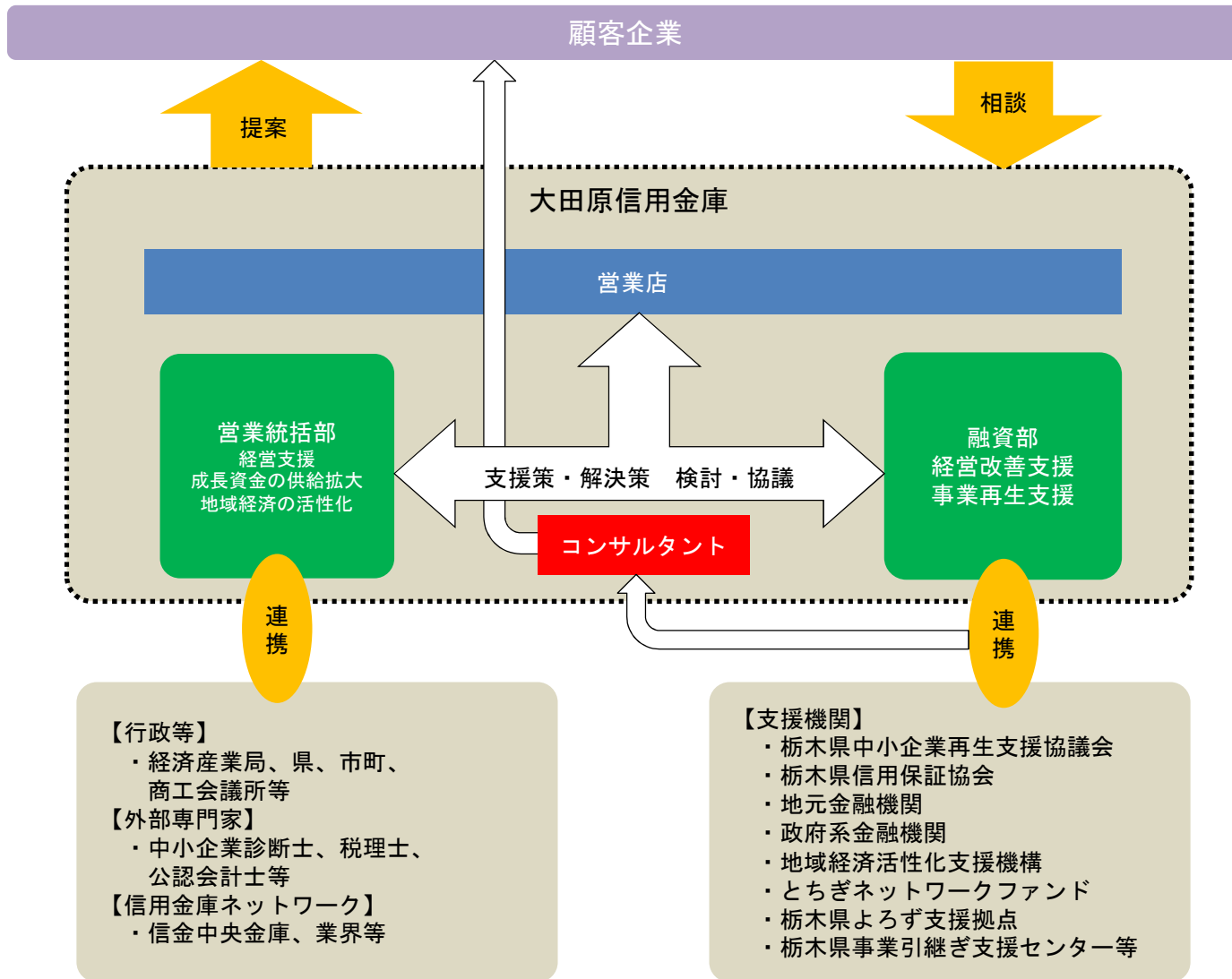
認定支援革新等支援機関として創業補助金申請に対する助言対応等の支援を行っています。

平成28年度の創業補助金申請は2件のうち1件が採択となりました。

平成26年9月に(株)日本政策金融公庫と「業務連携・協力に関する覚書」を締結し、創業者の方からのご相談に対し、相互のノウハウを補完・共有しながら、きめ細かなサービスをワンストップで提供する「創業サポートサービス」の取扱を開始しています。

●成長段階における更なる飛躍が見込まれる企業への支援

中小企業の経営支援に関する態勢組織図



ビジネスマッチングを活用した販路拡大支援

事業拡大支援の取組みとして、信用金庫の業界ネットワークを活用し、ビジネスマッチングによる販路拡大等を中心としたお取引先のサポートに積極的に取組みました。

- ①ビジネスマッチングによる販路拡大のサポートとして、平成28年11月に「ものづくり企業展示・商談会2016」を共催し、当金庫お取引先7社に参加いただき、3件成約となりました。また、平成29年2月に「とちぎ食の展示・商談会2017」を後援し、当金庫お取引先1社に出展いただきました。
- ②事業拡大支援の取組みとして、信用金庫業界の強みである全国に広がるネットワークを活用し、ビジネスマッチングによる販路拡大のサポートに積極的に取組み、平成28年度しのものめ信用金庫主催のフードビジネス個別商談会では5件の成約となりました。また、湘南信用金庫と個別にビジネスマッチングを実施し、2件成約となりました。
- ③信金中央金庫「優先出資者優待カタログ」の掲載先として、当金庫お取引先1社が選定されました。
- ④ 自金庫エリア内で取引先同士のビジネスマッチングを実施し、6件成約となりました。

事業拡大のための資金需要に対応

事業価値(事業実態)に基づいた融資を強化するため、「目利き力」を発揮して融資する商品を取り扱っております。法人代表者以外の保証と不動産担保を原則不要とした「事業活性化資金」、「商工いきいき特別保証制度」などを積極的に推進しています。平成28年度の実行件数は29件、実行金額は209百万円でした。

【平成28年度の実行実績】

	件数	金額(百万円)
事業活性化資金	16	159
商工いきいき特別保証制度	13	50
計	29	209

「経営者保証に関するガイドライン」への取組み

当金庫では、「経営者保証に関するガイドライン」の趣旨や内容を十分に踏まえ、お客さまからお借入れや保証債務整理の相談を受けた際に真摯に対応するための態勢を整備しています。また、経営者保証の必要性については、お客さまとの丁寧な対話により、法人と経営者の関係性や財務状況等の状況を把握し、同ガイドラインの記載内容を踏まえて十分に検討するなど、適切な対応に努めています。

なお、平成28年度に当金庫において新規に無保証で融資をした件数は412件、新規融資に占める経営者保証に依存しない融資の割合は17.5%です。

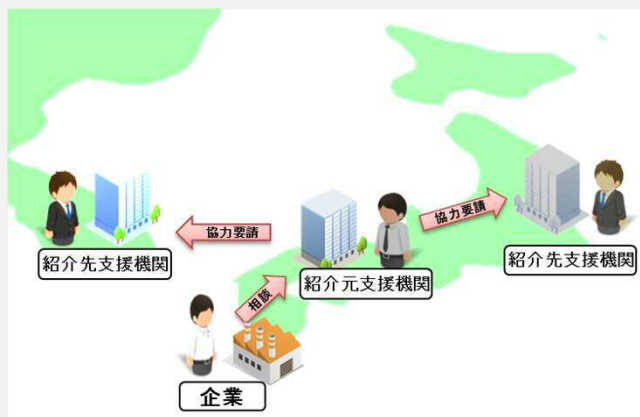
「保証契約の解除」については、解除要件を充足する保証解除のお申し出はありませんでした。

「保証債務整理」については、当金庫をメイン金融機関として成立に至った経営者保証に関するガイドラインに基づくお申し出はありませんでした。

海外進出支援

・経済産業省および外務省が実施する「海外展開一貫支援ファストパス制度」に紹介元支援機関として参加しています。

<相談スキーム>



※経済産業省HPより転載

●経営改善が必要な企業への支援

経営改善支援への積極的な取組み

融資部内に専担部署(経営改善支援グループ)を設け、平成28年度は337社のお取引先に対して経営改善支援に取り組めました。このうち44社が経営改善計画書(策定率13.0%)を策定して、経営改善に取り組んでいます。未だ地方は厳しい経済環境が続くなか、改善に兆しが見られた先も多々あり、一定の成果があったものと考えます。

金融円滑化への積極的な取組み

「中小企業金融円滑化法」の趣旨を十分に理解して、中小企業者に対する金融の円滑化、資金調達余力確保のために、政府や信用保証協会の制度等を積極的に活用し、スピーディーな対応に努めました。

平成25年3月に同法の期限は到来していますが、その後も当金庫の対応方針に何ら変わりなく、お客さまからのお借入に関する相談、お申込みについては真摯な対応に努めてまいります。

平成28年度 条件変更等の実行件数	
中小企業者	470件
住宅資金借入者	17件

●事業再生や業種転換が必要な企業への支援

各支援機関との連携による取組み

各支援機関と連携し、経営相談や経営改善支援等に積極的に取り組んでおります。

連携した各支援機関	連携取引先数
栃木県中小企業再生支援協議会	2先
栃木県信用保証協会経営サポート会議	2先
栃木県よろず支援拠点	7先
栃木県事業引継ぎ支援センター	1先

また、平成29年3月、(株)商工組合中央金庫と地域の中小企業の金融円滑化を図り、地域経済の発展に寄与することを目的に、それぞれの業務特性を活かして相互に業務協力に関する覚書を締結しました。

●事業承継が必要な企業への支援

中小企業の事業承継問題の解決手法

営業店と本部が連携体制を構築し、事業承継や後継者問題を抱える取引先企業に対して、コンサルティング提携会社の紹介を行っています。

平成24年11月、しんきんキャピタル(株)及び(株)日本M&Aセンターと「M&A仲介業務に関する協定書」を締結しております。

平成28年7月、大田原市、大田原商工会議所と連携して「事業承継セミナー」を開催し、31名のご参加をいただきました。

1-2 コンサルティング機能の強化

目利き能力、コンサルティング機能の強化

中小企業等の経営支援や資金ニーズに適切に対応するため、事業性評価に基づく融資推進に向けた取組みとして、事業価値や将来性を見極める「目利き力」を強化するよう人材の育成にも積極的に取り組んでいます。具体的には、全国信用金庫協会等が主催する外部研修へ5講座12名を派遣しました。また、金庫独自の内部研修には5講座延べ42名が参加しました。更に、平成28年6月に信金中央金庫の協力を得て「事業性評価研修」を開催し、34名が参加しました。

中小企業診断士および社会保険労務士の資格を有する職員の採用により、営業店と連携をとりながらお客さまへのコンサルティング機能の強化に努めています。

(2)地域の面的再生への積極的な参画

●地域経済の活性化

成長分野の育成

成長分野の育成に積極的に取組み、平成28年度の融資実績は53件952百万円となりました。

平成28年7月、那須地域を中心とした北栃木地区で観光関連事業を営み、国内外から選ばれる観光地づくりに取組む中小企業者を対象とした、栃木県の制度融資として、「北栃木観光応援融資」の取扱を開始しました。

産学金の取組みとして、宇都宮大学と連携し、農業関連事業者1先を支援しました。

地域の活性化ならびに地域社会の一員としての取組み

平成28年12月、大田原市および那須町と連携し、関東信用金庫協会のホームページへ「しんきんおすすめ的地元観光情報」を掲載しました。

栃木県が中心となって設立した「フードバレーとちぎ」への参画、大田原市の活性化を目的とした「(株)大田原まちづくりカンパニー」や「(株)大田原ツーリズム」へ出資し、地域活性化プロジェクトに積極的に取り組んでいます。

平成28年6月、地域の中で高齢者も見守るネットワークの構築を目指す那須町に賛同し、那須町との間で「高齢者見守りネットワーク事業協力に関する協定」を締結しました。

地域社会の一員として、地元清掃活動等へも積極的に参加しています。

地域の将来を担う子どもたちのための支援

平成20年度より、当金庫エリアの4市町村の図書館に「だいしん文庫」として継続的に寄付を行っています。9回目となる平成28年度は、1,500千円の寄付を行いました。

(3)地域や利用者に対する積極的な情報発信

●地域経済の活性化

地域経済への多様な情報提供



「たいしん経営塾」講演会



「信樹会」勉強会(美原支店)



「たいしん会」通常総会(黒磯支店)

たいしん経営塾

経営者で組織する「たいしん経営塾」は、参加企業の業績向上と地域社会の発展に貢献する目的で設立され、定期的に勉強会、講演会、情報交換等を行っております。年1回の講演会では著名な講師を招き、「たいしん経営塾」の会員企業以外の一般の方の参加も多数あり、好評をいただいております。平成29年2月に柔道家・筑波大学体育系准教授である山口香先生を招き『意志あれば道あり』についてご講演いただきました。〈例会4回開催 参加者数147名〉 〈講演会1回開催 来場者数300名〉

信樹会

「信樹会」は、次代を担う若手の企業経営者によって組織されております。定期的に勉強会、講演会、情報交換会等を開催し、会員の経営能力向上や会員企業の業績向上に努めております。

たいしん会

営業店単位で組織し、勉強会や情報交換会等を定期的に行っております。なお、たいしん会を組織する店舗は、本店営業部・黒磯支店・西那須野支店・野崎支店・東那須野支店・美原支店の6店舗です。

●地域密着型金融の取組みの発信

ディスクロージャー誌やホームページを活用した情報提供

当金庫の中小企業金融円滑化法期限到来後の対応方針および金融円滑化への取組み状況についてはホームページに掲載しており、中小企業の経営の改善および地域の活性化のための取組みの状況についてはディスクロージャー誌に掲載しています。